# 平成24年度

# 社会人特別入学試験

# 募集要項

東北学院大学
TOHOKU GAKUIN UNIVERSITY

## 個人情報について

**出願時においてご記入いただいた個人情報あるいは試験結果については、厳重に管理します。以下の場合を除き、個人情報を、どのような形式であれ、利用することはありません。**

○　あなたの入試結果について、出身校の先生の要望により、お知らせする場合があります。その際には、当該試験での受験生全体でのおおよその順位などについて、文書での提供ではなく口頭での説明を行うこととします。

○　入学生の入試結果を、本学における教育の目的で利用することがあります。その場合には、統計データとしての処理を主とし、個人情報については、学内規程により特に許可された場合のみ、厳しい管理基準の遵守のもとに、当該学部等に提供することとします。

# 私たちの目指すもの

東北学院大学長　**星　宮　　望**

東北学院が創立されてから今年で125年になります。この間、一貫して受け継がれてきたもの、そして、これからも受け継いでいこうとするもの、それは、キリスト教主義に基づく教育という建学の精神です。

しかし、それが意味するところは、私たちが、いわゆるミッション・スクールとして、キリスト教徒を養育しようとしていることではなく、つねに、本学の教育や研究が自由に、かつ高いレベルで行われ、そのことで、地域社会をはじめ、わが国ひいては人類社会に貢献できることを目指しています。高度で創造的な教育研究と、そのための自由な環境の提供が、大学の最も重要な役割であると、私たちは考えます。

それと同時に、もし学問や科学が、天地の創造者であり、私たちの人生の導き手なる絶対者への畏敬(いけい)の念を失ったとき、その危険は途方もなく大きいことを、私たちはつねに自戒しています。というのも、高度の知識を得ようとするとき陥りがちな知識万能・理性万能・科学万能主義に対して、最も根本的な警告を与え続けてきたのが、キリスト教の教えだからです。本学の中央図書館の正面入口に刻まれている「エホバ（神）を畏(おそ)るるは知識の本(もと)なり」という聖句は、教育と研究に対する私たちの根本精神を表しています。

さらに、私たちの大学は、戦後の日本が復興のための基本理念としながらも、いまだにないがしろにされることが少なくない「個人の尊厳」や「基本的人権の尊重」について、深い理解と積極的な形成に寄与できると考えています。なぜなら、私たちは、これらの考え方を、それが培われたキリスト教の伝統のなかで理解しようとするからです。聖書を通して、私たちは、人間の尊厳についての最も根元的な教えに接することができるはずです。

私たちは、与えられた時代をより善く生きるために、人間としての基礎を見いだしながら、自己を形成する過程を必要とします。キリスト教を建学の精神とする大学として、私たちは、その過程に大きな貢献をすることができると信じています。

## 募集定員

| 学部 | 学科（コース） | A日程 | B日程 | 学部 | 学科（コース） | A日程 | B日程 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 文学部 | 英文学科（夜間主） | 3名 | 3名 | 工学部 | 機械知能工学科 | — | 1名 |
| | 総合人文学科 | — | 1名 | | 電気情報工学科 | — | 1名 |
| 経済学部 | 経済学科 | — | 5名 | | 電子工学科 | — | 1名 |
| | 共生社会経済学科 | — | 2名 | | 環境建設工学科 | — | 1名 |
| 経営学部 | 経営学科 | — | 5名 | 教養学部 | 人間科学科 | — | 1名 |
| 法学部 | 法律学科 | — | 2名 | | 言語文化学科 | — | 1名 |
| | | | | | 情報科学科 | — | 1名 |
| | | | | | 地域構想学科 | — | 1名 |

※　文学部英文学科の（夜間主）は夜間主コースです。

## 出願資格

【文学部英文学科（夜間主コース）】

※　給付奨学金については、10ページまたは巻末の奨学生募集要項を参照

(1)　次のいずれかに該当し、かつ(2)に該当する方

①　平成21年3月以前に高等学校または中等教育学校を卒業した方および高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した方（職業の有無は問いません）

②　平成21年4月以降に高等学校または中等教育学校を卒業した方および高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した方で、現在一定の職業を有する方

③　平成24年3月定時制高等学校または通信制高等学校を卒業見込みの方で、現在一定の職業を有する方

(2)　調査書の全体の評定平均値が3.0以上の方（ただし、平成21年3月以前に高等学校または中等教育学校を卒業した方にはこの制度は適用しません）

※　出願に際して、在職証明が必要ですが、主婦や平成21年3月以前に高等学校または中等教育学校を卒業した方および高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した方は不要です。また、所定の勤務先所属長の推薦書についても、主婦・自営業・平成21年3月以前に高等学校または中等教育学校卒業の方は、自己申告書で代用できます。

【文学部総合人文学科、経済学部、経営学部、法学部、工学部、教養学部の各学科】

次に該当する方

平成21年3月以前に高等学校または中等教育学校を卒業した方および高等学校卒業程度認定試験（旧大学入学資格検定）に合格した方

※　出願に際して、在職証明は不要です。

## 出願期間

A日程　平成23年10月24日(月)～10月28日(金)
B日程　平成24年 2 月17日(金)～ 2 月23日(木)
} 最終日は15時まで郵送必着とします。

※　出願書類が出願期間より早く送付された場合は、出願期間初日に受付処理します。

## 出願手続

### 出願書類

(1) **入学願書**　巻末の本学所定の用紙を用い、表面・裏面とも必ず記入してください（12ページ参照）

(2) **出身学校の調査書**　最近3ヵ月以内に学校長が作成し、かつ厳封したもの（開封無効）。
（廃校または被災等によって出身学校長の調査書が得られない方は、卒業証明書、卒業成績証明書、その他これに準ずる証明書を提出してください。）

(3) **卒業証明書**　最近3ヵ月以内に学校長が作成したもの。

(4) **写　　真**　2枚（タテ4cm×ヨコ3cm）カラー・白黒とも可。
上半身脱帽、最近3ヵ月以内に撮影したものを志願票と写真カードに貼付してください。

(5) **健康状況調査書について**
下記に該当する方以外は不要。

> ○身体に障害があり、受験上特別な配慮を必要とする方
> 出願前（入学検定料納入前）に必ず入試課まで連絡し、受験に際しての配慮について問い合わせてください。
> ○身体に障害はあるが、受験上特別な配慮を必要としない方
> 本要項綴じ込みの「健康状況調査書」に該当項目を記入し、出願書類と一緒に提出してください。

(6) **在職証明書【英文学科（夜間主コース）のみ】**　綴じ込みの本学所定の用紙。（ただし、主婦または平成21年3月以前に高等学校または中等教育学校を卒業した方で現在一定の職業を有していない方は不要）

(7) **勤務先所属長の推薦書または自己申告書【英文学科（夜間主コース）のみ】**　綴じ込みの本学所定の用紙。
（主婦・自営業従事者・平成21年3月以前に高等学校または中等教育学校を卒業した方などで勤務先所属長の推薦書が得られない場合は、自己申告書で代用することができます。）

### 《出願の際の注意》

(1) 出願書類は本学所定の封筒を使用し、必ず書留速達郵便で、受付期間内に必着するよう入試課へ郵送してください。

(2) 受験票は、出願書類到着後に本学で作成して受験者に郵送します。受験票には、受験者本人の「記載事項確認票」が付いています。記載事項に誤りがあった場合は、誤りがあった箇所を赤のボールペンで訂正した「記載事項確認票」を封筒（表面宛て先に「記載事項訂正」と朱書き）に入れて至急入試課へ返送してください。なお、受験票はそのままお使いください。

(3) 試験の2～3日前になっても受験票が届かない場合は、入試課まで必ず問い合わせてください。

(4) 出願書類の記載については誤りのないよう正確に記入してください。もし誤りがあった場合には出願書類を受理しないことがあります。

(5) いったん納入された入学検定料および提出された書類は、いかなる事由があっても返還しません。

## 「大学礼拝」について

キリスト教を建学の精神とする本学では、毎朝10：25～10：45（夜間主コースは毎週水曜日19：35～19：55）の20分間、本学礼拝堂において、讃美歌を歌い、聖書を読み、説教を聞く大学礼拝が行われます。

本学の学生にとって、この礼拝への参加は、普通の講義への出席と同じに、権利であるとともに義務です。試験当日には、監督者から大学礼拝についての説明があり、担当教員が質問を受けることになっています。

## 入学検定料　33,000円

入学検定料は、本学所定の振込用紙〔巻末の入学願書（志願票等）と一枚綴りになっています〕を使用し、必ず銀行から**文書扱い**で振り込んでください。**振り込みはATMを使用せず、必ず窓口**で行ってください。全国どこの銀行でも振り込み可能です（ゆうちょ銀行を除きます）。

出願にあたっては、振込収納印が押された願書を提出してください（12ページ参照）。

東日本大震災で被災された受験生に対する入学検定料免除措置を希望する方は、入学検定料を納入（振り込み）しないでください。入学願書の検定料振込用紙を付けたまま送付してください。

### 東日本大震災で被災された受験生に対する入学検定料の免除措置について

下記の災害救助法適用地域で被災された受験生に対して、経済的な支援を図るため、申し出により入学検定料に対する免除措置を講じることに決定しました。

入学検定料の免除措置を希望される場合は、下記の所定の手続きが必要となりますので、入試課までお申し出ください。

1．対象地域

災害救助法が適用されている県の該当市町村に居住している方

2．対象者

上記の災害救助法が適用されている地域で被災した受験生で、以下のいずれかに該当する方を対象とします。

(1) 主たる家計維持者が死亡または行方不明の場合
(2) 主たる家計維持者が所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊または流失した場合
(3) 主たる家計維持者が所有する自宅家屋が半壊または津波により床上浸水した場合
(4) 主たる家計維持者の居住する借家・アパートが全壊または大規模半壊の場合
(5) 主たる家計維持者が福島原子力発電所の事故に伴う避難指示または避難勧告等により、所有する自宅家屋を長期にわたって使用できない場合

3．特別措置

2011年4月1日～2012年3月末日までに実施する2012年度入学試験の入学検定料を全額免除します。

4．必要書類

(1) 本学所定用紙の「被災者特別措置申請書」
(2) 市町村などが発行する「り災証明書等」（コピー可）

5．申請方法および審査結果通知

出願期間中に、出願書類と一緒に上記の必要書類を入試課にご提出ください。検定料免除措置審査の結果通知は受験票発送をもって承認通知に代えさせていただきます。

【注意】① 不明な点がある場合には入試課に問い合わせてください。
② 被災者特別措置申請書は本学ホームページからダウンロードできます。ダウンロードできない方は、入試課に申し出てください。申請書を郵送いたします。

## 選抜方法

出願書類の審査、小論文、面接により総合的に選抜します。

| 試験科目 | 小論文 | 書類審査・面接 | 合　計 |
|---|---|---|---|
| 配　点 | 200 | 200 | 400 |

(1) 出願書類審査

(2) 小論文

与えられた文章の要旨のまとめや、それに対する自分の意見の論述などをします。(60分／800字程度)

(3) 面　接

面接試験担当者による個人面接を行います。(20分程度)

## 試験日・試験場・試験時間

試験日　A日程　平成23年11月 8 日(火)
　　B日程　平成24年 3 月 5 日(月)　} 10時30分までに集合してください。

試験場　A日程　泉キャンパス
　　B日程　土樋キャンパス

| 試　験　時　間<br>(A日程・B日程　共通) | 11：00～12：00 | 13：00～ |
|---|---|---|
| | 小　論　文 | 面　　接 |

### 《受験上の注意》

(1) 受験票・筆記用具・時計等を持参してください。
受験票を忘れた場合は、すみやかに係員まで申し出てください。
時計は計時機能のみのものが使用できます。携帯電話・PHS等は使用できません。

(2) 昼食は各自持参してください。

(3) 上履きは必要ありません。

(4) 試験日・試験場は受験票で必ず確認してください。

(5) 試験開始30分以上遅刻した場合は、理由のいかんを問わず受験できないことを原則とします。ただし、自然災害などの不可抗力の事態がおきた場合は、特別の措置を講じることがあるので、すみやかに入試課まで連絡して指示を受け、試験場到着後ただちに係員に申し出てください。

## 合格発表日

A日程　平成23年11月18日(金)
B日程　平成24年 3 月13日(火)　} 14時の予定

合格者には当日消印の速達で合格通知書を郵送します。

また、14時（B日程は14時30分）からは合否照会システム（8～9ページ参照）を利用して、電話、パソコン、携帯電話で合否を確認することができます。

## 入学手続

A日程　平成23年12月 9 日㈮
B日程　平成24年 3 月23日㈮
15時まで郵送必着または窓口受付とします。

入学時納付金の合計額を納入し、次の書類を提出して入学手続きを完了してください。

### ○提出書類

(1) 学生納付金振込済証明書（受付銀行収納印がないものは無効）
(2) 写真（タテ4cm×ヨコ3cm）　2枚　（上半身脱帽、撮影3ヵ月以内、カラー・白黒とも可）
(3) 学籍簿（誓約書）　1通　（本学所定の用紙）
(4) 学生証用顔写真貼付台紙　1通　（本学所定の用紙）
(5) 卒業証明書**【英文学科（夜間主コース）のみ】**〔平成24年3月定時制高等学校または通信制高等学校卒業見込みの方は、卒業式終了後、学科（コース）・受験番号を記入の上、3月末日まで郵送または持参してください〕

### ○学生納付金等

〔平成23年度参考〕（単位：円）

| 学部／項目 | 文学部・経済学部 経営学部・法学部 | | | 文学部（夜間主コース） | | | 工学部 | | | 教養学部 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 入学時納付金 | 後期（10月）納付金 | 合計 | 入学時納付金 | 後期（10月）納付金 | 合計 | 入学時納付金 | 後期（10月）納付金 | 合計 | 入学時納付金 | 後期（10月）納付金 | 合計 |
| ＊入学金 | 270,000 | 0 | 270,000 | 270,000 | 0 | 270,000 | 270,000 | 0 | 270,000 | 270,000 | 0 | 270,000 |
| 授業料 | 327,000 | 327,000 | 654,000 | 327,000 | 327,000 | 654,000 | 474,000 | 474,000 | 948,000 | 372,000 | 372,000 | 744,000 |
| 施設設備資金 | 90,000 | 90,000 | 180,000 | 45,000 | 45,000 | 90,000 | 115,000 | 115,000 | 230,000 | 110,000 | 110,000 | 220,000 |
| 工学部実習料 | | | | | | | 35,000 | 35,000 | 70,000 | | | |
| 学納金計 | **687,000** | 417,000 | 1,104,000 | **642,000** | 372,000 | 1,014,000 | **894,000** | 624,000 | 1,518,000 | **752,000** | 482,000 | 1,234,000 |
| 後援会費 | 16,000 | 0 | 16,000 | 16,000 | 0 | 16,000 | 16,000 | 0 | 16,000 | 16,000 | 0 | 16,000 |
| ＊同窓会入会費 | 3,000 | 0 | 3,000 | 3,000 | 0 | 3,000 | 3,000 | 0 | 3,000 | 3,000 | 0 | 3,000 |
| 同窓会費 | 3,000 | 0 | 3,000 | 3,000 | 0 | 3,000 | 3,000 | 0 | 3,000 | 3,000 | 0 | 3,000 |
| 学術研究会費 | 1,500 | 0 | 1,500 | 1,500 | 0 | 1,500 | | | | 1,500 | 0 | 1,500 |
| 工学会費 | | | | | | | 800 | 0 | 800 | | | |
| ＊学生会入会費 | 1,000 | 0 | 1,000 | 1,000 | 0 | 1,000 | 2,000 | 0 | 2,000 | 1,000 | 0 | 1,000 |
| 学生会費 | 4,000 | 0 | 4,000 | 4,000 | 0 | 4,000 | 8,000 | 0 | 8,000 | 4,000 | 0 | 4,000 |
| 諸会費計 | **28,500** | 0 | 28,500 | **28,500** | 0 | 28,500 | **32,800** | 0 | 32,800 | **28,500** | 0 | 28,500 |
| 合計 | **715,500** | 417,000 | 1,132,500 | **670,500** | 372,000 | 1,042,500 | **926,800** | 624,000 | 1,550,800 | **780,500** | 482,000 | 1,262,500 |

【注意】
① 平成24年度入学生については、上記の金額が変更されることがあります。
② ＊印は入学時だけの納入となり、入学時納付金に含まれています。入学年度後期の学生納付金は10月に納入することになります。
③ 本学学生納付金はスライド制を導入しているため、在学期間中（翌年度以降）に改定されることがあります。
④ 入学翌年度からの学生納付金は、前期（5月）と後期（10月）の2期に分けて納入することになります。

## 東日本大震災で被災された入学予定者に対する授業料減免支援措置について

東日本大震災で被災された平成24年度入学予定者に対する支援措置を以下のようにいたします。

(1) 主たる家計維持者が死亡または行方不明の場合
　授業料1年分免除

(2) 自宅が全壊または流失した場合
　授業料後期分免除

(3) 自宅が半壊または津波により床上浸水した場合
　授業料後期分を半額に減免

(4) 主たる家計維持者の居住する借家・アパートが全壊または大規模半壊の場合
　授業料後期分を半額に減免

(5) 主たる家計維持者が福島原子力発電所の事故に伴う避難指示または避難勧告等により、所有する自宅家屋を長期にわたって使用できない場合
　授業料後期分を半額に減免

なお、申請方法や提出書類についての詳細は入学手続要項に記載します。

なお、このほか、入学後に教育設備の充実を図るために、任意の寄付として東北学院教育研究振興資金の募集を行っておりますので、ご協力をお願いいたします。

経営学科・電気情報工学科・情報科学科では、授業でノート型パソコンを使用いたします。詳しくは、入学手続きの際にお知らせいたします。

## 合否照会システムについて

### 1．利用方法

(1) 本システムでは受験番号（6桁）と誕生月日（4桁）を利用します。操作方法を参考の上、ご利用ください。

(2) 操作方法や受験番号等に関する問い合わせには応じられません。受験生本人以外の方が本システムを利用の際は、必要事項をあらかじめ本人に確認・了承の上、ご利用ください。

### 2．利用上の注意

(1) 合格発表は、合格者宛に送付する合格通知をもって正式なものとします。

(2) 本システムの「誤操作」や「聞き違い」等を理由とした、入学手続き期間終了後の入学手続きは一切認めません。

(3) 本システムは、以下の期間のみ利用できます。

A日程　平成23年11月18日(金)　14時　～　11月22日(火)　17時

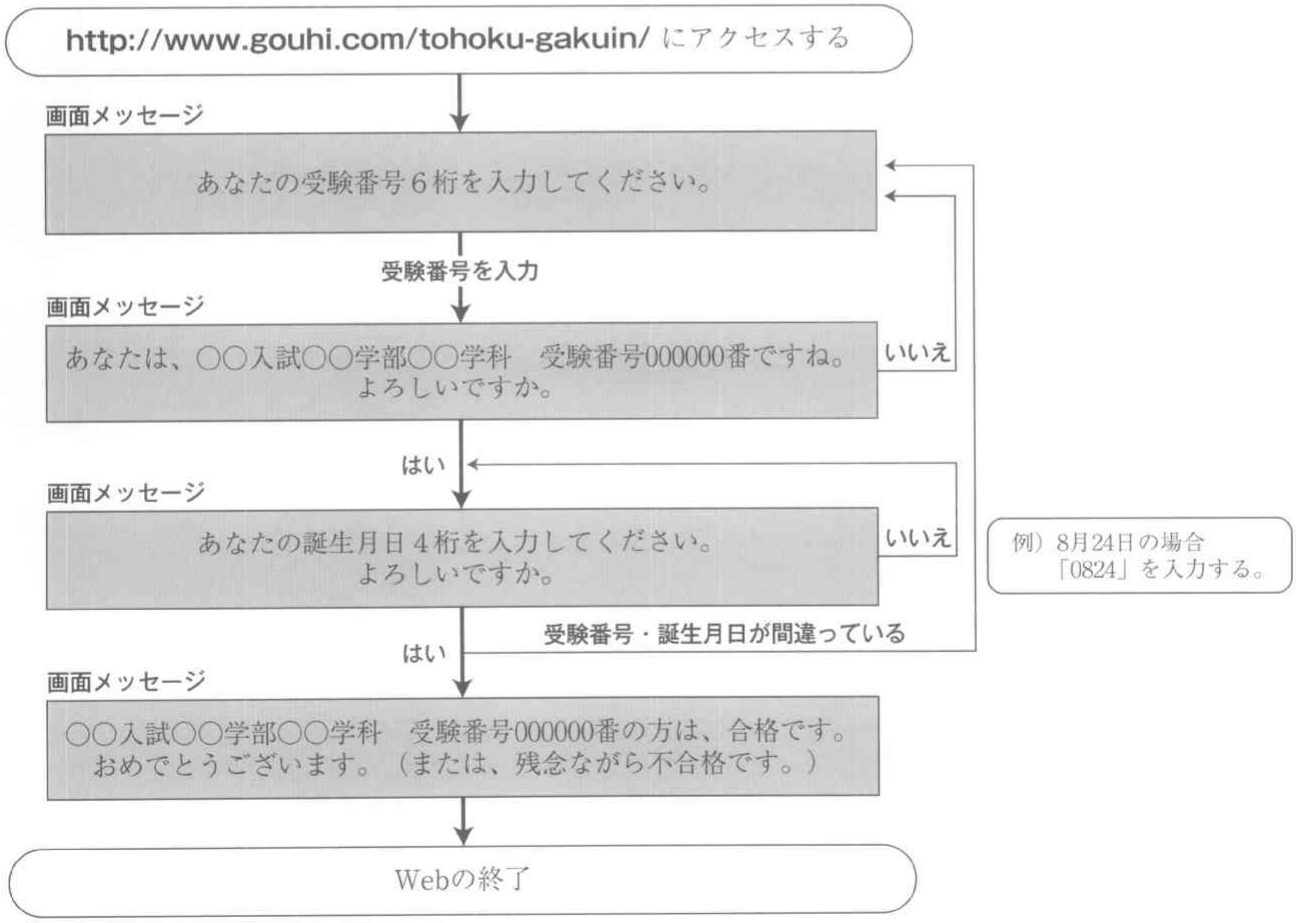
B日程　平成24年３月13日(火)　14時30分　～　３月17日(土)　17時

(4) 合格発表日（合否案内開始直後）は、電話が混み合ったり、Webでの通信が遅くなったりする恐れがあります。そのような場合は少し時間をずらしてご利用ください。

(5) 本学への電話等による合否や成績に関する直接の問い合わせには一切応じられません。

### 3．操作方法

(1) Webによる合否確認の方法（パソコン・携帯電話での確認方法）



(2) 電話による合否確認の方法

**03−5659−2328** に電話をする

**音声メッセージ**

こちらは、東北学院大学合否案内センターです。
回線を確認しますので、「＊」印と「0」をプッシュしてください。
ダイヤル式電話の方は「0」のみをダイヤルしてください。

**「＊」と「0」を入力**
**※ダイヤル式は「0」のみ入力**

**確認できなかった場合（1回目）**
確認できませんでした。もう一度「＊」印と「0」をプッシュしてください。
ダイヤル式電話の方は「0」のみをダイヤルしてください。

**確認できなかった場合（2回目）**
そちらの電話機からの「0」を確認できませんでした。お近くのグリーンもしくはグレーの公衆電話、または携帯電話・PHS からお掛け直しください。（切断）

**音声メッセージ**

あなたの受験番号６桁をプッシュしてください。

**受験番号を入力**

**３回目も該当する番号が無かった場合は切断**
確認できませんでした。
もう一度あなたの受験番号6桁をプッシュしてください。

**音声メッセージ**

あなたは、○○入試○○学部○○学科　受験番号000000番ですね。
正しければ「１」、間違っている場合は「５」を、
プッシュしてください。

**「５」を入力**

**「１」を入力**

**「１」「５」以外を入力**

**３回目も該当する番号が無かった場合は切断**
該当する番号はありませんでした。

**音声メッセージ**

あなたの誕生月日４桁をプッシュしてください。

例）8月24日の場合
「0824」を入力する。

**誕生月日を入力**

**該当する誕生月日が無い**

**３回目も該当する番号が無かった場合は切断**
確認できませんでした。
もう一度あなたの誕生月日4桁をプッシュしてください。

**音声メッセージ（合否の通知）**

○○入試○○学部○○学科　受験番号000000番の方は、合格です。
おめでとうございます。（または、残念ながら不合格です。）

**メッセージは２回繰り返します**

通話終了（切断）

## 東北学院大学夜間主コースの給付奨学金制度について

東北学院大学では、本学の夜間主コースにおいて学ぶことを強く希望し、自らの勤労所得によって学費を支弁する勤労学生を支援するために2種類の給付奨学金を設けています。

### 1.「夜間主コース第１種給付奨学金」【巻末の奨学生募集要項を参照してください】

この奨学金は、社会人特別入試によって文学部英文学科夜間主コースに入学を希望する「勤労学生」を対象に、年間30万円を4年間給付（毎年の資格確認が必要）します。

### 2.「夜間主コース第２種給付奨学金」

この奨学金は、一定の職業を有し、自らの勤労所得によって学費を支弁する勤労学生に年間30万円を1年毎に給付します。毎年の資格審査により最長4年間の給付が可能です。

給付資格・基礎資格：本学の夜間主コース第2種給付奨学金募集時に一定の職業を有する学生
所得要件：課税所得金額（給与所得者は、「給与所得－所得控除額」）が原則として300万円以下の方
給付人数：1学年2名以内
募集時期：4月に募集
提出書類：(1) 夜間主コース第2種給付奨学金申請書・申請調書（本学所定用紙）
(2) 在職証明書（本学所定用紙）
(3) 所得を証明する書類
給付判定：給付資格を有する方の中で、申し出のあった方を対象に経済的困窮度により給付を決定します。
給付時期：毎年10月に給付します。
給付継続の資格審査：この給付奨学金を継続して受けるためには、2年次以降毎年、次の書類を提出し、資格審査を受けなければなりません。
(1) 夜間主コース第2種給付奨学金継続申請書・申請調書（本学所定用紙）
(2) 在職証明書（本学所定用紙）
(3) 所得を証明する書類
(4) 単位修得表（成績証明書）

# 《 Q & A 》

**Q：「給付奨学金」とはどんなものですか？**

A：「給付奨学金」というのは、「貸与奨学金」と異なり、返済しなくてもよい奨学金のことです。

**Q：応募要件の中に「一定の職業を有していること」とありますが、これはどんな意味ですか？**

A：1日の労働時間が実働6時間以上、1週の勤務日数が5日以上をいいます。正社員・正職員に限定しません。

**Q：提出書類に「本人の所得を証明する書類」とありますが、どんなものを用意すればいいですか？**

A：各市区町村が発行する前年度分の「所得証明書」を用意してください。「所得証明書」に代わるものとして「課税証明書」を発行する市区町村もありますが、それでもかまいません。

**Q：資格確認がありますが、これにパスしないとどうなりますか？**

A：残念ながら給付は継続できないことになり、奨学金は打ち切られます。

**Q：奨学金が途中で取りやめになることはありますか？**

A：次の場合には休止されます。ただし、休止事由がなくなったときには願い出によって給付が復活することもあります。

(1) 休学したとき

(2) 特待生に選ばれたとき（特待生には奨学金が与えられます。）

次の場合には受給資格を失います。

(1) 傷病などのために学業継続の見込みがないとき

(2) 学業成績不振または性行不良のとき

(3) 奨学金を必要としない事由が生じたとき

(4) 虚偽の申請をして奨学生となったとき

(5) 奨学生から給付辞退の申し出があったとき

**Q：第1種に採用されなかった場合には、もう申請のチャンスはないのでしょうか？**

A：いいえ、チャンスはまだあります。第1種の資格があれば第2種に応募できます。

**Q：それでは第2種給付奨学金とはどんなものでしょうか？**

A：勤労学生を対象に、主に経済的困窮度によって選考されるのが第2種奨学金です。
給付額は年間30万円で、給付期間は1年間です。募集時期は4月です。
ただし、継続資格審査を受け最長4年間受給することができます。

# 志願票記入例

## ■記入上の注意事項

- 願書は必ず**黒色のボールペン**で記入してください。鉛筆は使用しないでください。
- 志願票はすべて記入してから銀行に持参してください。
- 白抜きの箇所はすべて記入してください（※印は記入しないでください）。
- 高等学校卒業程度認定試験合格者（大検合格者を含む）は学校課程別の「認定」の欄を選択してください。
- 氏名欄のフリガナの記入は、カタカナで1マス1字ずつ、左の欄に氏を、右の欄に名を記入してください。
  なお、濁点および半濁点は1マスとして記入してください。
- 住所は、受験票・合格通知を郵送するので、間違いのないように左詰めで漢字（番地は算用数字）で記入してください。
  なお、アパート居住の方はアパート名および号数、下宿の方は方書（フルネーム）まで記入してください。
- 訂正の際は、═══のように二本線を引き、訂正印を用いてください。

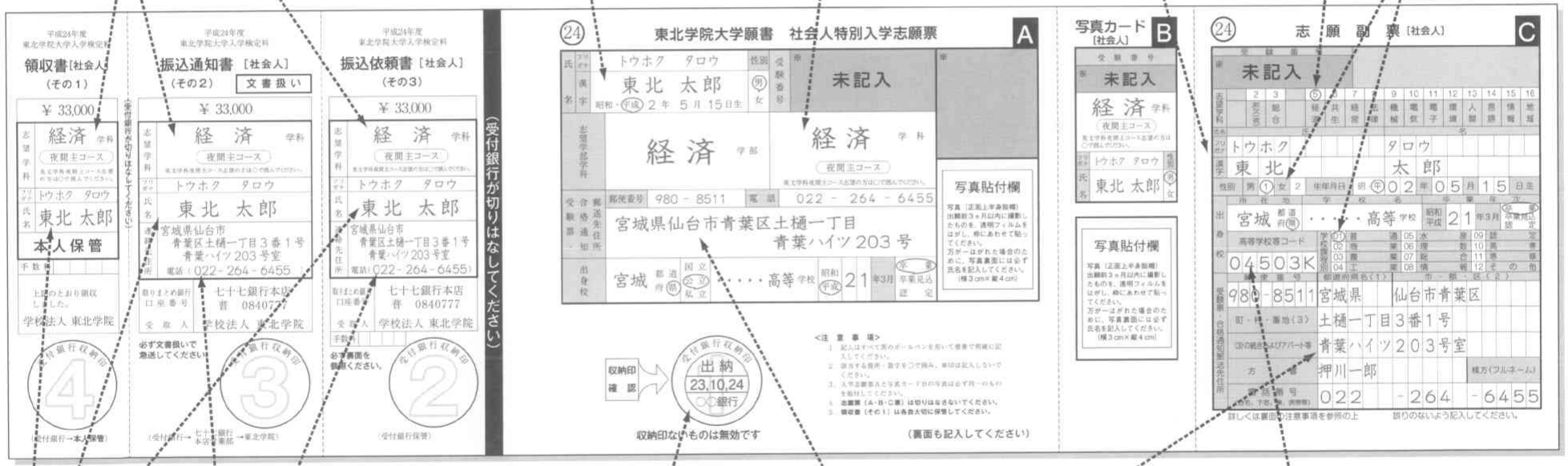
志望学科を記入してください。
英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。

フリガナと氏名と生年月日を記入してください。性別を○で囲んでください。

志望学部学科を記入してください。
英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。

戸籍上の氏名を楷書で左詰めに記入してください。

志望学科・学校課程別・性別は数字を○で囲んでください。




フリガナと氏名を記入してください。

連絡先住所と電話番号（確実に連絡の取れる番号）を記入してください。

出願の際、受付銀行収納印が押されていることを必ず確認してください。

①住所は、各種通知書を郵送するので確実に連絡のとれる住所を記入してください。
②方書はフルネームで記入してください。**親権者と同居の方は方書不要です。**
③出願後の住所変更など本人の都合で受信できなかった場合、大学では一切責任を負いませんので十分留意してください。

高等学校等コード表を参照の上、誤記入のないように注意してください。

# 志願票記入例

## ■記入上の注意事項

- 願書は必ず**黒色のボールペン**で記入してください。鉛筆は使用しないでください。
- 志願票はすべて記入してから銀行に持参してください。
- 白抜きの箇所はすべて記入してください（※印は記入しないでください）。
- 高等学校卒業程度認定試験合格者（大検合格者を含む）は学校課程別の「認定」の欄を選択してください。
- 氏名欄のフリガナの記入は、カタカナで1マス1字ずつ、左の欄に氏を、右の欄に名を記入してください。
  なお、濁点および半濁点は1マスとして記入してください。
- 住所は、受験票・合格通知を郵送するので、間違いのないように左詰めで漢字（番地は算用数字）で記入してください。
  なお、アパート居住の方はアパート名および号数、下宿の方は方書（フルネーム）まで記入してください。
- 訂正の際は、═══のように二本線を引き、訂正印を用いてください。

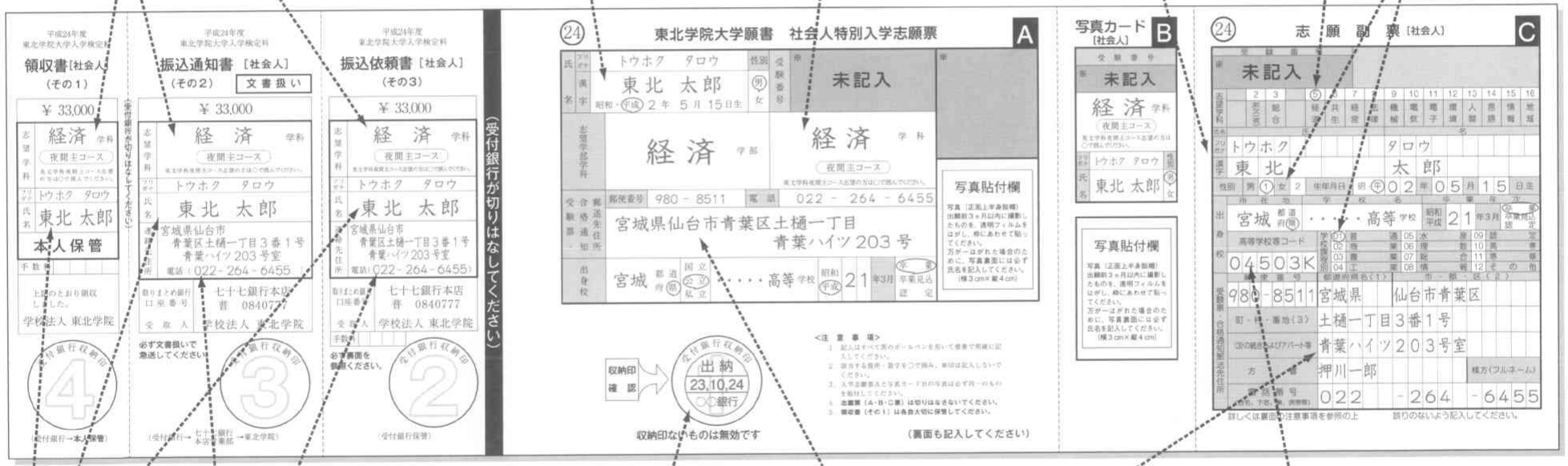
志望学科を記入してください。
英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。

フリガナと氏名と生年月日を記入してください。性別を○で囲んでください。

志望学部学科を記入してください。
英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。

戸籍上の氏名を楷書で左詰めに記入してください。

志望学科・学校課程別・性別は数字を○で囲んでください。




フリガナと氏名を記入してください。

連絡先住所と電話番号（確実に連絡の取れる番号）を記入してください。

出願の際、受付銀行収納印が押されていることを必ず確認してください。

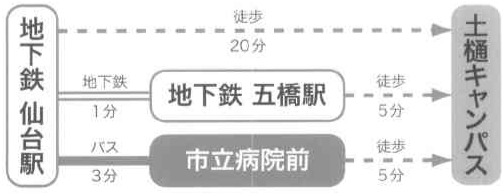
①住所は、各種通知書を郵送するので確実に連絡のとれる住所を記入してください。
②方書はフルネームで記入してください。**親権者と同居の方は方書不要です。**
③出願後の住所変更など本人の都合で受信できなかった場合、大学では一切責任を負いませんので十分留意してください。

高等学校等コード表を参照の上、誤記入のないように注意してください。

# 試験場案内図

**泉キャンパス**　A日程（文学部）

**土樋キャンパス**　B日程（文学部・経済学部・経営学部・法学部・工学部・教養学部の面接）




**東北学院大学　入試課**　〒980-8511　仙台市青葉区土樋一丁目3-1　☎022-264-6455

社

# 推　薦　書

平成　　年　　月　　日

東北学院大学長　殿

勤務先名　　印

所属長名　　㊞

所 在 地　〒

TEL　　（　　）

下記の者、貴大学　文学部　英文学科　夜間主コースに入学を希望しております。

本人の勤務状況ならびに勉学意欲から学業遂行において適格と認めますので推薦いたします。

記

氏　　名

生年月日　　昭和・平成　　年　　月　　日生

㊫

# 在　職　証　明　書

氏　　名

生年月日　昭和・平成　　年　　月　　日生

上記の者は 昭和 平成　　年　　月　　日から

社員（職員）として

在職中であることを証明する

平成　　年　　月　　日

所 在 地

勤務先名　　印

所属長名　　㊞

㊫

# 自　己　申　告　書

平成　　年　　月　　日

東北学院大学長　殿

私は、貴大学社会人特別入学試験において、文学部英文学科夜間主コースの受験を希望しております。

勉学意欲は十分にもっており、目的をもちながら学業を遂行していく所存です。

住　所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏 名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

生年月日　昭和・平成　　年　　月　　日

※該当する右の職業の欄に○を付けること

（主婦・自営業・会社員・アルバイト
公務員・その他［　　］）

社

# 健康状況調査書
## （該当者のみ提出）

東北学院大学

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| フリガナ<br>氏　名 | | 性　別 | | ※受験番号 | |
| | | 男・女 | | 志　望<br>学　科 | 学科<br>夜間主コース |
| 生年月日 | 昭和・平成　　年　　月　　日生 | | | | |
| 現住所 | 〒<br>TEL　　（　　） | | | 出　身<br>学　校 | 国立<br>公立<br>私立　　学校 |

| 項目（番号を○で囲む） | 事　　例 |
|---|---|
| 1．視覚障害者（盲者） | 就学上視覚以外の感覚の利用を必要とする方 |
| 2．視覚障害者（弱視者） | 文字の拡大等就学上特別の配慮を必要とする方 |
| 3．聴覚障害者（聾者） | 両耳の聴力損失が90デシベル以上の方 |
| 4．聴覚障害者（難聴者） | 両耳の聴力損失が50デシベル以上の方 |
| 5．肢体不自由者（上肢障害） | 実験・実習をすることが不可能または困難な方 |
| 6．肢体不自由者（下肢障害） | 歩行することが不可能または困難な方 |
| 7．肢体不自由者（その他） | 上記項目5・6以外で、就学上特別の配慮を必要とする程度の機能障害を有する方 |
| 8．言語障害者 | 話すことが困難または不可能な方 |
| 9．病弱・虚弱者 | 体が弱く病気になりやすい方　病名（　　） |
| 10．その他の障害者 | 上記1～9の項目のいずれにも該当しないが、就学上特別の配慮を必要とする程度の身体障害を有する方<br>具体的に〔　　〕 |

注意　1．上記該当者のうち受験上特別な配慮を必要とする方は、出願前（検定料納入前）に必ず本学入試課まで連絡してください。

☎　022－264－6455

2．**該当者のみ**この用紙に記入して、出願の際、出願書類に同封してください。

3．英文学科夜間主コース志望の方は、夜間主コースを○で囲んでください。

4．※印は記入しないでください。

# 東北学院大学
# 夜間主コース第１種給付奨学金

# 奨学生募集要項

# 東北学院大学夜間主コース
# 第１種給付奨学金申請書

平成　　年　　月　　日

東北学院大学長　殿

私こと、「東北学院大学夜間主コース第１種給付奨学金」に応募いたしたく、必要書類を添付のうえ申し込みます。

| | |
|---|---|
| 受験学部学科 | 文学部　　英文学科　　夜間主コース |
| フリガナ | |
| 氏　　名 | ㊞ |
| 勤務先 | |
| 勤務先住所 | 〒<br>☎　　－　　－ |

# 東北学院大学夜間主コース
# 第１種給付奨学金申請調書

## ①申請者

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 受験学部学科 | 文学部　英文学科　夜間主コース | | | |
| フリガナ | | 性　別 | 生　年　月　日 | 年　齢 |
| 氏　名<br>（本　人） | ㊞ | 男・女 | 昭和<br>平成　年　月　日生 | 才 |
| 現住所<br>（本　人） | 〒<br>☎　－　－ | | | |

## ②申請者職業

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 勤務先 | | | 勤続<br>年数 | 年　ヶ月 |
| 勤務先<br>所在地 | 〒<br>☎　－　－ | | | |
| 課　税<br>所得金額 | 所得金額（A）<br>円 | 所得控除額（B）<br>円 | 課税所得金額（A−B）<br>円 | |

## ③履　歴

| | | |
|---|---|---|
| 学歴 | 平成　年　月 | 高等学校卒業程度認定試験合格・大学入学資格検定合格 |
| | 平成　年　月 | 学校入学 |
| | 平成　年　月 | |
| | 平成　年　月 | |
| | 平成　年　月 | 学校　卒業・卒業見込 |

| | | |
|---|---|---|
| 職歴 | 平成　年　月 | 入　社 |
| | 平成　年　月 | 退　社 |
| | 平成　年　月 | 入　社 |

## ④奨学金を希望する理由〔できるだけ具体的に記入してください〕

| |
|---|
| |
| |
| |
| |
| |

平成　　年　　月　　日

# 所得証明願

## 市区町村長　殿

私こと、このたび東北学院大学夜間主コース奨学金を申請いたしますので、下記事項について証明くださいますようお願い申し上げます。

申請者氏名　　㊞

申請者住所

記

| 平成　　年度　課税総所得金額　〔　　〕円 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 所得内訳 | 給与所得 | 所得金額(A) | 所得控除額(B) | 課税所得金額(A－B) |
| | | 円 | 円 | 円 |
| | 給与以外の所得 | 所得金額(A) | 所得控除額(B) | 課税所得金額(A－B) |
| | | 円 | 円 | 円 |

(記入上の注意)

・前年の所得証明ができない場合には、前々年の所得を証明願います。

・市区町村独自の証明様式がある場合には、市区町村様式で証明ください。

証明書発行月日　平成　　年　　月　　日

証　　明　　者　　㊞

平成24年度
東北学院大学入学検定料

## 領収書［社会人］
（その1）

¥ 33,000

| | |
|---|---|
| 志望学科 | 学科<br>夜間主コース<br>英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。 |
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| 本人保管 | |
| 手数料 | |

上記のとおり領収
しました。

学校法人 東北学院

受付銀行収納印
4

（受付銀行→**本人保管**）

（受付銀行が切りはなしてください）

平成24年度
東北学院大学入学検定料

## 振込通知書［社会人］
（その2）

**文書扱い**

¥ 33,000

| | |
|---|---|
| 志望学科 | 学科<br>夜間主コース<br>英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。 |
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| 連絡先住所 | 電話（　　－　　－　　） |

| | |
|---|---|
| 取りまとめ銀行<br>口座番号 | 七十七銀行本店<br>普　0840777 |
| 受取人 | 学校法人 東北学院 |

**必ず文書扱いで**
**急送してください。**

受付銀行収納印
3

（受付銀行→七十七銀行本店営業部→東北学院）

平成24年度
東北学院大学入学検定料

## 振込依頼書［社会人］
（その3）

¥ 33,000

| | |
|---|---|
| 志望学科 | 学科<br>夜間主コース<br>英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。 |
| フリガナ | |
| 氏名 | |
| 連絡先住所 | 電話（　　－　　－　　） |

| | |
|---|---|
| 取りまとめ銀行<br>口座番号 | 七十七銀行本店<br>普　0840777 |
| 受取人 | 学校法人 東北学院 |
| 手数料 | |

**必ず裏面を**
**参照ください。**

受付銀行収納印
2

（受付銀行保管）

（受付銀行が切りはなしてください）

## ㉔ 東北学院大学願書　社会人特別入学志願票　A

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 氏名 | フリガナ | | 性別 | 受験番号 ※ |
| | 漢字 | 昭和・平成　年　月　日生 | 男・女 | |
| 志望学部学科 | 学部 | 学科 夜間主コース（英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。） | | |
| 受験票・合格通知 郵送先住所 | 郵便番号 | － | 電話 | －　－ |
| | | | | |
| 出身校 | 都道府県 | 国立 公立 私立 | 学校 | 昭和 平成　年3月　卒業 卒業見込 認定 |

※

**写真貼付欄**

写真（正面上半身脱帽）
出願前３ヵ月以内に撮影したものを、透明フィルムをはがし、枠にあわせて貼ってください。
万が一はがれた場合のために、写真裏面には必ず氏名を記入してください。
（横３cm×縦４cm）

収納印確認

受付銀行収納印 1

収納印ないものは無効です

<注　意　事　項>

1. 記入はすべて黒のボールペンを用いて楷書で明確に記入してください。
2. 該当する箇所・数字を○で囲み、※印は記入しないでください。
3. 入学志願票Ａと写真カードＢの写真は必ず同一のものを貼付してください。
4. 志願票（Ａ・Ｂ・Ｃ票）は切りはなさないでください。
5. 領収書（その１）は各自大切に保管してください。

（裏面も記入してください）

## 写真カード［社会人］　B

| | | |
|---|---|---|
| 受験番号 ※ | | |
| 学科 夜間主コース（英文学科夜間主コース志望の方は○で囲んでください。） | | |
| フリガナ | | 性別 |
| 氏名 | | 男・女 |

**写真貼付欄**

写真（正面上半身脱帽）
出願前３ヵ月以内に撮影したものを、透明フィルムをはがし、枠にあわせて貼ってください。
万が一はがれた場合のために、写真裏面には必ず氏名を記入してください。
（横３cm×縦４cm）

## ㉔ 志　願　副　票［社会人］　C

| | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 受験番号 ※ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 志望学科 | | 2 英文(夜) | 3 総合 | | 5 経済 | 6 共生 | 7 経営 | 8 法律 | 9 機械 | 10 電気 | 11 電子 | 12 環境 | 13 人間 | 14 言語 | 15 情報 | 16 地域 |
| 氏名 | 氏 | | | | | | | | 名 | | | | | | |
| フリガナ | | | | | | | | | | | | | | | |
| 漢字 | | | | | | | | | | | | | | | |
| 性別 | 男 1 | 女 2 | 生年月日 | 昭・平　年　月　日生 | | | | | | | | | | | |
| 出身校 | 所在地 | 学校名 | 卒業年次 | | | | | | | | | | | | |
| | 都道府県 | 学校 | 昭和 平成　年3月 | 卒業 卒業見込 認定 | | | | | | | | | | | |
| | 高等学校等コード | 学校課程別 | 01 普通 | 05 水産 | 09 認定 | | | | | | | | | | |
| | | | 02 商業 | 06 理数 | 10 高専 | | | | | | | | | | |
| | | | 03 農業 | 07 総合 | 11 専修 | | | | | | | | | | |
| | | | 04 工業 | 08 情報 | 12 その他 | | | | | | | | | | |
| 受験票・合格通知郵送先住所 | 郵便番号 | 都道府県名〈1〉 | 市・郡・区〈2〉 | | | | | | | | | | | | |
| | － | | | | | | | | | | | | | | |
| | 町・村・番地〈3〉 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 〈3〉の続きおよびアパート等 | | | | | | | | | | | | | | |
| | 方書 | | | 様方（フルネーム） | | | | | | | | | | | |
| | 電話番号（自宅、下宿、寮、携帯等） | － | － | | | | | | | | | | | | |

詳しくは裏面の注意事項を参照の上　誤りのないよう記入してください。

## ＜副票（C票）記入上の注意事項＞

1．白抜きの箇所は全て記入してください。（※印は記入しないでください）。
2．志望学科・性別・学校課程別は数字を○で囲んでください。なお、高等学校卒業程度認定試験合格者（大検合格者を含みます）は学校課程別の「認定」の欄に○をしてください。
3．氏名欄のフリガナの記入は、カタカナで１マス１字ずつ、左の欄に氏を、右の欄に名を記入してください。
なお、濁点および半濁点は１マスとして記入してください。
4．高等学校等コードは、大学入試センターコードを使用してください。（一般入試募集要項のコード表を参照）
5．住所は、受験票・合格通知を郵送するので、間違いのないように左詰めで漢字（番地は算用数字）で記入してください。
なお、アパート居住の方はアパート名および号数、下宿の方は方書（フルネーム）まで記入してください。
**（親権者と同居の場合は方書の記入は不要です）**
6．出願後、記載事項の変更には一切応じませんので十分注意のうえ、記入してください。
7．訂正の際は、═══のように二本線を引き、訂正印を押してください。

| 本学を志望した動機・理由 |
|---|
| |
| 〈得意な教科〉 |
| 〈愛　読　書〉 |
| 〈特　　技〉 |
| 〈部　活　動〉 |
| 「大学礼拝」について質問があれば記入してください。 |
| ※ |

注意　1．文字はすべて楷書で明確に書いてください。
2．記入は具体的にかつ詳細に書いてください。
3．※印の箇所は記入しないでください。

速　達

980-8511

仙台市青葉区土樋一丁目３番１号

# 東北学院大学 入試課　行

（入学願書在中）

出願締切日15時まで郵送必着

書留速達

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 差出人 | 住　所 | □□□-□□□□ | | |
| | フリガナ<br>氏　名 | | 電話 | （　　）　　－ |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 入試の種類 | 1 | 学業成績による推薦入試 | 5 | AO入試 |
| | 2 | 資格取得による推薦入試 | 6 | 社会人特別入試 |
| | 3 | キリスト者等推薦入試 | 7 | 外国人留学生特別入試 |
| | 4 | スポーツに優れた者の推薦入試 | | |
| 志望学科 | 1 | 英文学科（昼間主） | 9 | 機械知能工学科 |
| | 2 | 英文学科（夜間主） | 10 | 電気情報工学科 |
| | 3 | 総合人文学科 | 11 | 電子工学科 |
| | 4 | 歴史学科 | 12 | 環境建設工学科 |
| | 5 | 経済学科 | 13 | 人間科学科 |
| | 6 | 共生社会経済学科 | 14 | 言語文化学科 |
| | 7 | 経営学科 | 15 | 情報科学科 |
| | 8 | 法律学科 | 16 | 地域構想学科 |

（注）入試の種類と志望学科の該当数字を○で囲んでください。

㉔

この封筒に入れる前に、以下の項目をチェックしてから封入してください。
なお、書類に不備がある場合は、受験できませんのでご注意ください。

- 出願書類はそろっていますか？
- 必要事項は全て記入されていますか？
- 捺印箇所にもれはありませんか？
- 志願票・写真カードに写真は貼られていますか？
- 志願票に受付銀行の収納印は押されていますか？